

地域とのかかわり ～川上先生（三岳小）の理科実験教室～

高等部の授業で、三岳小学校の川上明宏先生をお招きし、理科実験教室を行いました。川上先生は昨年度まで上松小学校の校長先生を務めており、上松小学校卒業生のOさんが助手として実験をサポートしてくれました。

最初は紫色のハーブティーにクエン酸や重曹を加え、色の変化を観察しました。赤色になった液体を少し飲んでみる



と、「酸っぱい！」と驚く生徒の姿が見られました。

続いて炭酸水作りに挑戦。Oさんがクエン酸水と重曹水を混ぜると勢いよく泡が噴き出し、生徒たちから歓声が上がりました。また、できた炭酸水に角砂糖を入れ、味の変化についても実験しました。



生徒たちは主体的に実験に取り組み、結果に驚いたり不思議に思ったりしながら学びを深めることができました。

最後に川上先生から、炭酸飲料には多くの砂糖が含まれていることや飲み過ぎに気を付けることについてお話をいただきました。

身近なものを使って楽しく学ぶことができ、生



徒たちからも「楽しく実験できてよかった」といった感想が聞かれました。地域の先生方に学びの機会を支えていただけることに感謝するとともに、地域とのつながりの大切さを改めて感じる時間となりました。

川上先生には今後もあと 2 回授業をしていただく予定です。次はどんな実験ができるのか、生徒たちはもちろん、教職員も今から楽しみにしています。

